

2015年3月期第2四半期 (2014年4月～9月) 決算説明会

2014年11月13日

株式会社日本エム・ディ・エム

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、当社としてその実現を約束する趣旨のものではありません。実際の業績等は、様々な要因により大きく異なる可能性があります。

目次

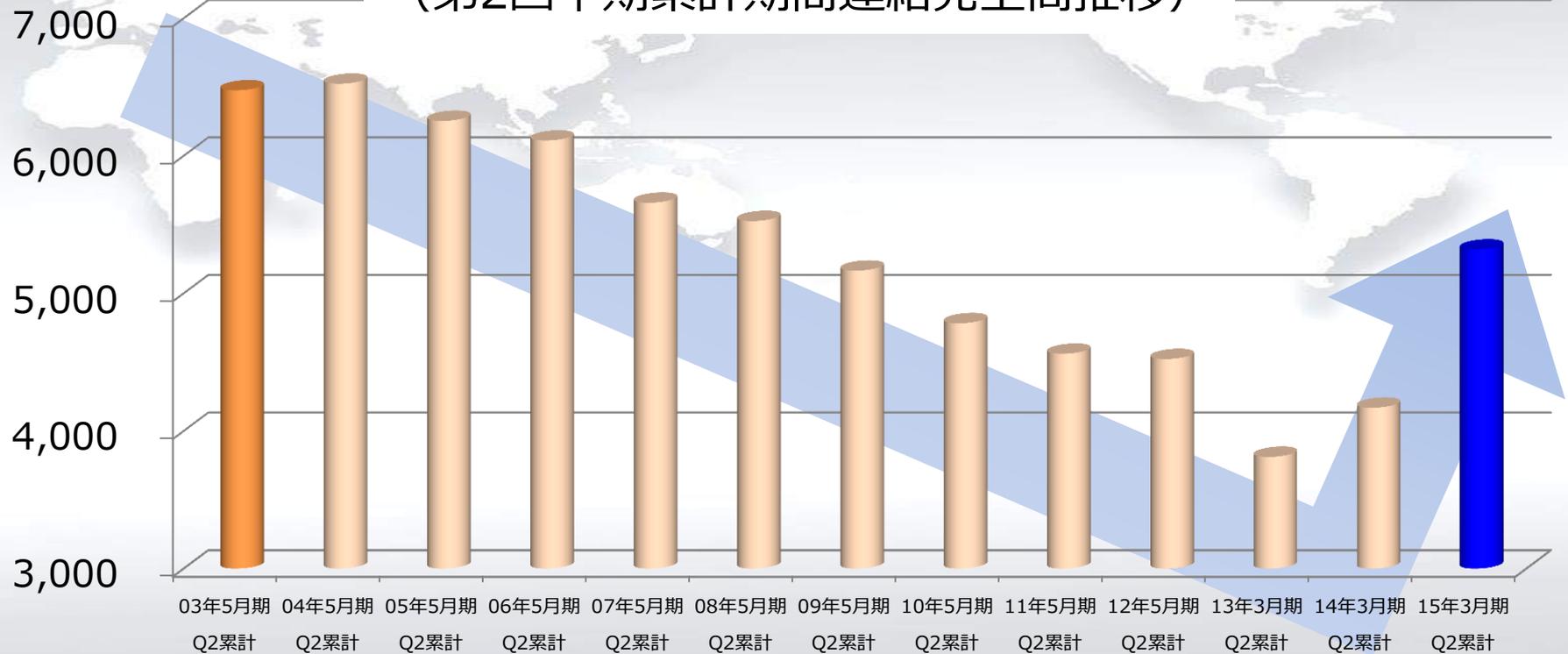
1.	2015年3月Q2期連結決算結果		
	①高成長を実現	...	3
	②事業の質的転換 販社からメーカーへ	...	4
	③連結損益計算書	...	5
	④主要品目別連結売上高	...	6
	⑤前年同期営業利益比較分析	...	7
	⑥予算値対比	...	8
2.	2015年3月期連結業績予想		
	①連結損益計算書	...	9
	②主要品目別連結売上高	...	10
3.	Topics		
	①骨接合材料第2四半期累計期間比較	...	11
	②米国販売、高成長を継続	...	12
	③人工股関節新製品『OVATION Tribute ヒップシステム』 及び『ODEV BIOLOX delta セラミックヘッド』販売開始	...	13
	④人工膝関節新製品『KASM』米国での販売開始	...	14

1.2015年3月期Q2連結決算結果①

高成長を実現

(単位：百万円)

(第2四半期累計期間連結売上高推移)

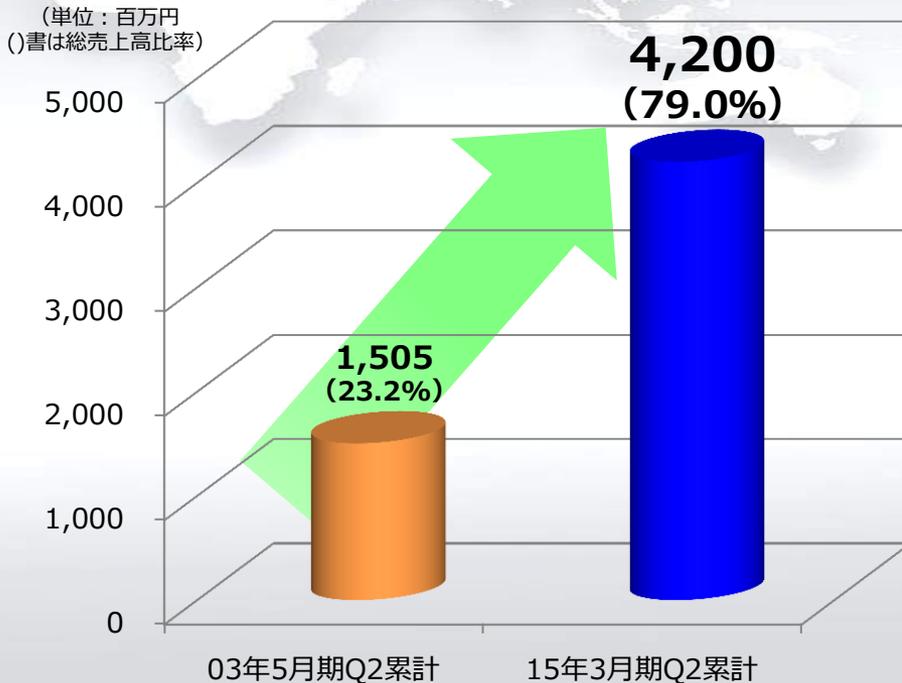


1.2015年3月期Q2連結決算結果②

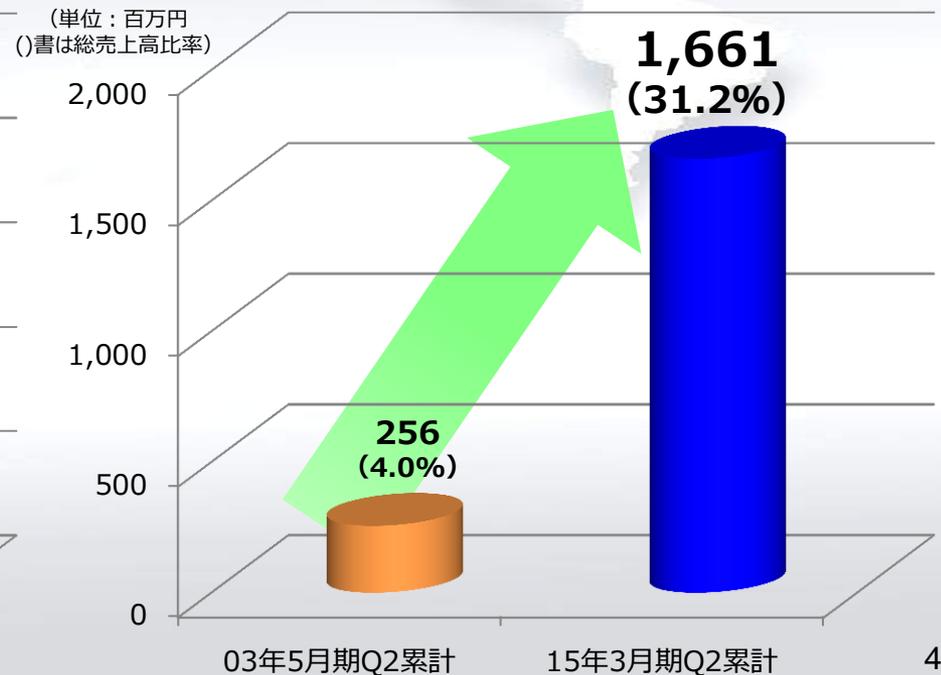
事業の質的転換

販社からメーカーへ

自社製品売上高



米国販売



1.2015年3月期Q2連結決算結果③

連結損益計算書

(単位：百万円、%)

	15年3月期Q2		前年同期比増減		14年3月期Q2	
	実績	売上比	増減額	増減率	実績	売上比
売上高	5,319	100.0	+1,151	+27.6	4,168	100.0
売上原価	1,502	28.2	+298	+24.8	1,204	28.9
売上総利益	3,817	71.8	+852	+28.8	2,964	71.1
販管費	3,324	62.5	+403	+13.8	2,921	70.1
営業利益	492	9.3	+449	+1,051.2	42	1.0
営業外損益	△ 87	△ 1.6	+1	△ 1.6	△ 88	△ 2.1
経常利益	405	7.6	+451	黒字化	△ 45	△ 1.1
特別損益	△ 37	△ 0.7	△ 15	+65.6	△ 22	△ 0.5
当期純利益	215	4.1	+236	黒字化	△ 20	△ 0.5

1.2015年3月期Q2連結決算結果④

主要品目別連結売上高

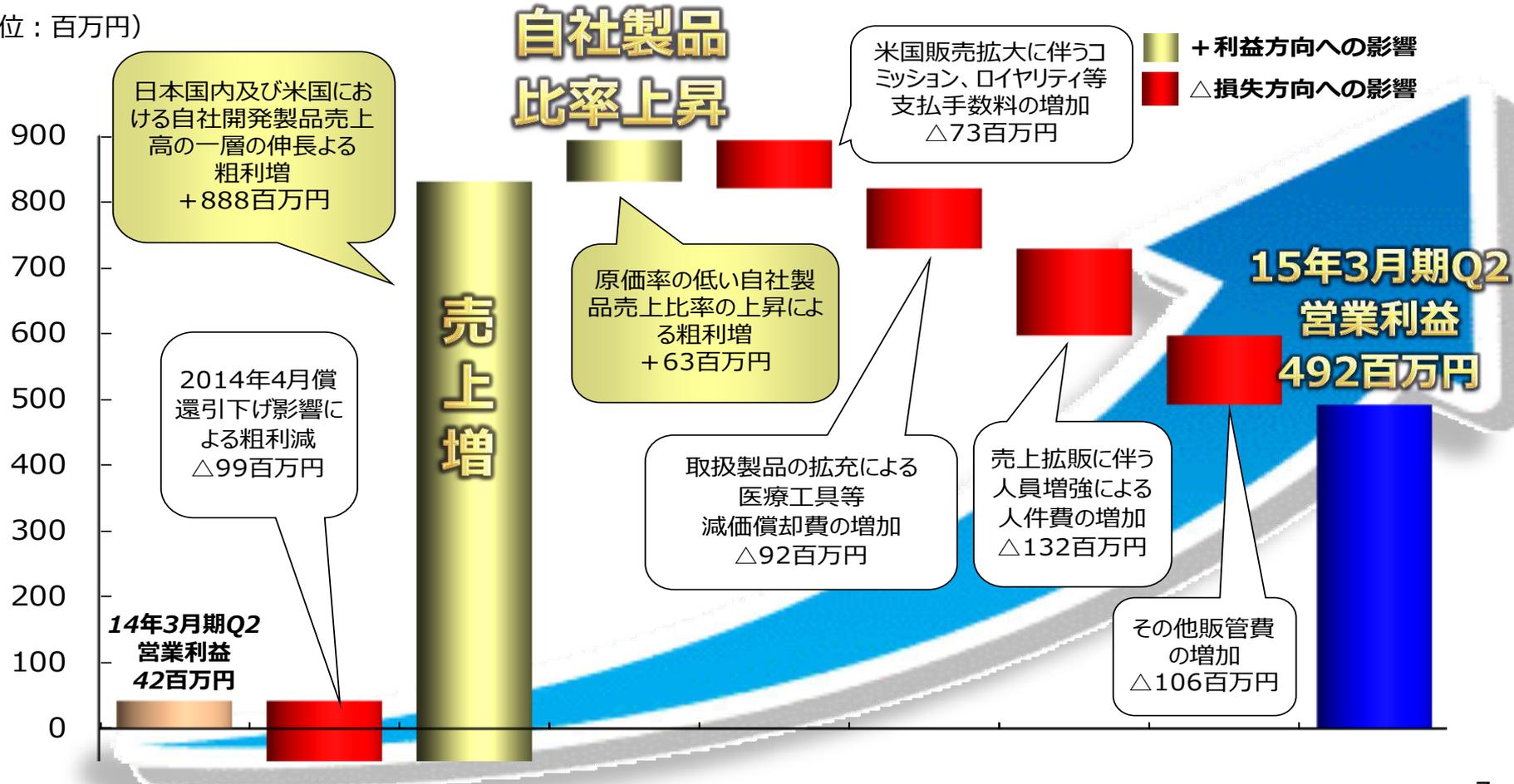
(単位：百万円、%)

	15年3月期Q2		前年同期比増減		14年3月期Q2	
	実績	構成比	増減額	増減率	実績	構成比
日本国内販売	3,658	68.8	+807	+28.3	2,850	68.4
骨接合材料	1,288	24.2	+353	+37.8	935	22.4
人工関節	1,721	32.4	+308	+21.9	1,412	33.9
脊椎固定器具	377	7.1	+116	+44.7	260	6.3
その他	270	5.1	+28	+11.9	242	5.8
米国販売 (注)	1,661	31.2	+343	+26.0	1,318	31.6
人工関節	1,568	29.5	+353	+29.0	1,215	29.2
脊椎固定器具・その他	92	1.7	△ 10	△ 9.7	102	2.5
合計	5,319	100.0	+1,151	+27.6	4,168	100.0
自社製品売上高	4,200	79.0	+1,121	+36.4	3,079	73.9
(注) 米国販売額 (千ドル)	16,053		+2,599	+19.3	13,454	
(注) 換算レート (円)	103.50		5.51		97.99	

1.2015年3月期Q2連結決算結果⑤

前年同期営業利益比較分析

(単位：百万円)



1.2015年3月期Q2連結決算結果⑥

予想値対比

2015年3月期第2四半期累計期間は、売上高が日本国内及び米国において予想値を大幅に上回り好調に推移したことから、営業利益及び経常利益は期初予想値を上回り、また当期純利益は損失予想から一転して黒字化を達成した。

(単位：百万円)

連結	2015年3月期 第2四半期累計期間 予想値 (修正前)	2015年3月期 第2四半期累計期間 実績
売上高	4,820	5,319
営業利益	100	492
経常利益	0	405
当期純利益	△ 10	215

2.2015年3月期連結業績予想①

連結損益計算書

(単位：百万円、%)

	15年3月期		前期比増減		14年3月期	
	予想値	売上比	増減額	増減率	実績	売上比
売上高	11,000	100.0	+1,540	+16.3	9,459	100.0
売上原価	3,150	28.6	+369	+13.3	2,780	29.4
売上総利益	7,850	71.4	+1,171	+17.5	6,678	70.6
販管費	6,650	60.5	+632	+10.5	6,017	63.6
営業利益	1,200	10.9	+538	+81.4	661	7.0
営業外損益	△ 200	△ 1.8	△ 14	+7.7	△ 185	△ 2.0
経常利益	1,000	9.1	+524	+110.2	475	5.0
特別損益	△ 70	△ 0.6	△ 7	+12.3	△ 62	△ 0.7
当期純利益	550	5.0	+263	+91.9	286	3.0

2.2015年3月期連結業績予想②

主要品目別連結売上高

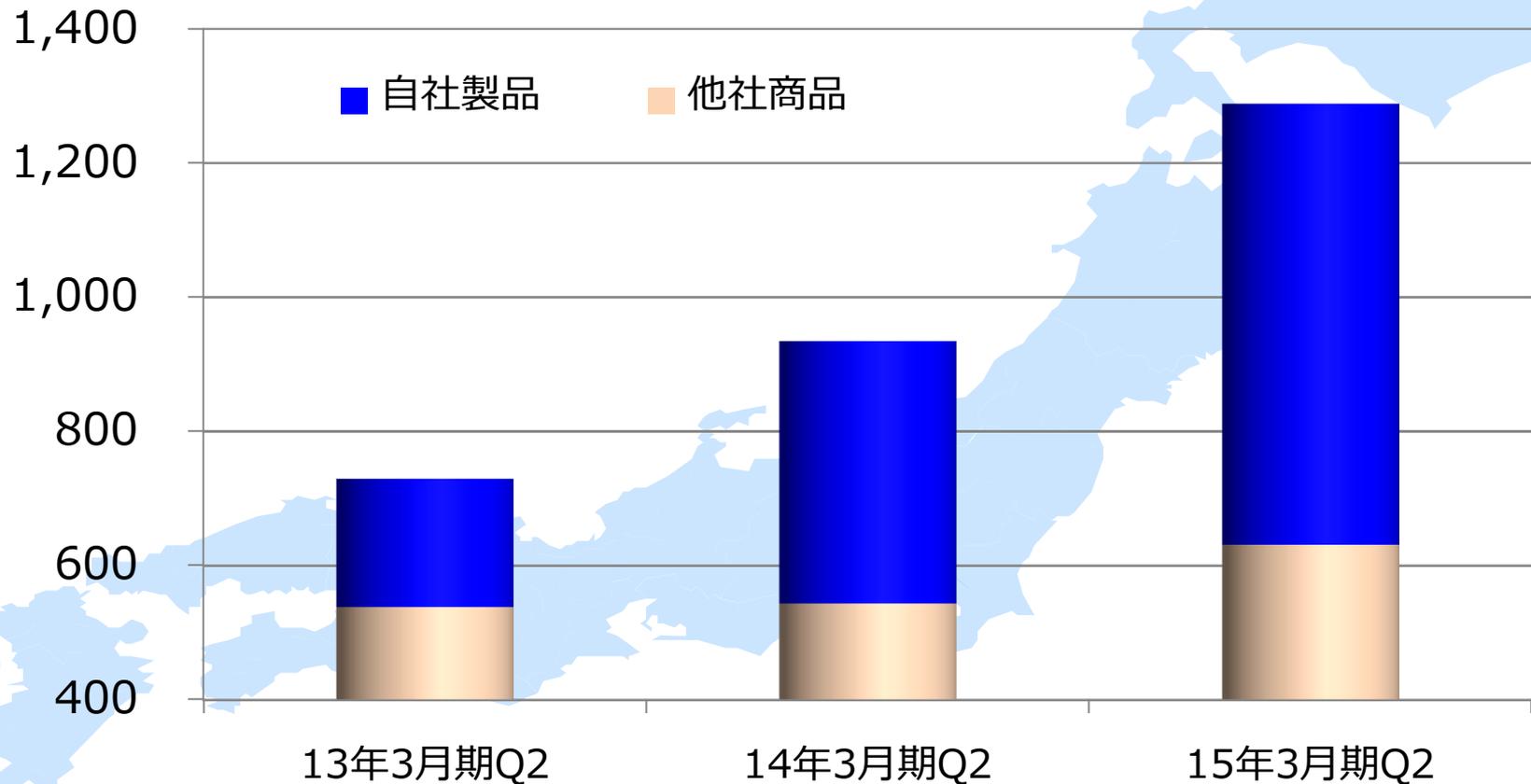
(単位：百万円、%)

	15年3月期		前年同期比増減		14年3月期	
	予想値	構成比	増減額	増減率	実績	構成比
日本国内販売	7,550	68.6	+876	+13.1	6,673	70.6
骨接合材料	2,700	24.5	+350	+14.9	2,349	24.8
人工関節	3,500	31.8	+324	+10.2	3,175	33.6
脊椎固定器具	800	7.3	+242	+43.4	557	5.9
その他	550	5.0	△ 40	△ 6.8	590	6.2
米国販売 (注)	3,450	31.4	+664	+23.8	2,785	29.4
人工関節	3,250	29.5	+686	+26.8	2,563	27.1
脊椎固定器具・その他	200	1.8	△ 22	△ 10.1	222	2.4
合計	11,000	100.0	+1,540	+16.3	9,459	100.0
自社製品売上高	8,800	80.0	+1,760	+25.0	7,039	74.4
(注) 米国販売額 (千ドル)	32,547		+4,698	+16.9	27,848	
(注) 換算レート (円)	106.00		6.01		99.99	

3.Topics①

骨接合材料第2四半期累計期間比較

(単位：百万円)

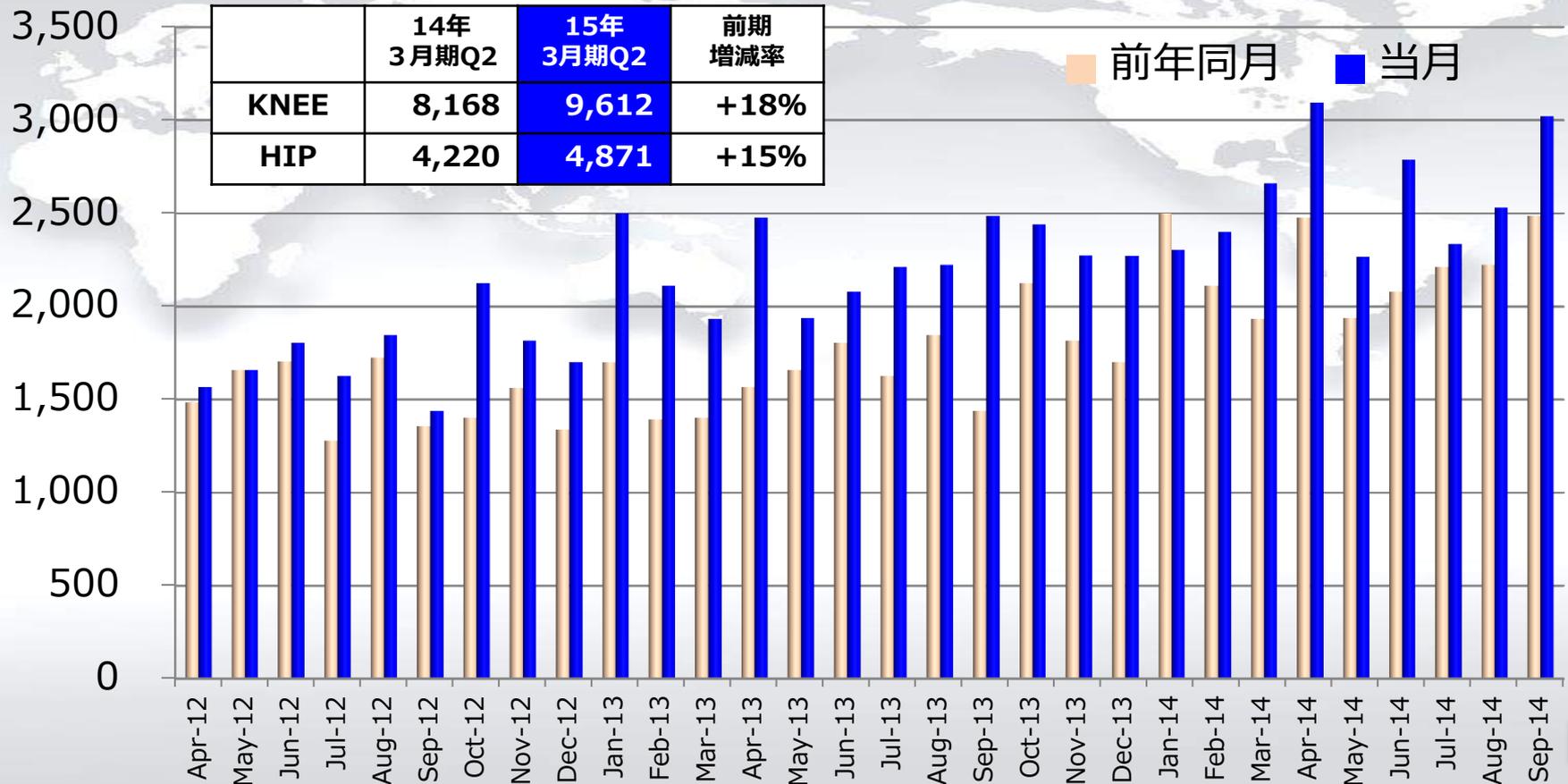


3.Topics②

米国販売、高成長を継続

(単位：千ドル) (参考) 主要品目売上高累計

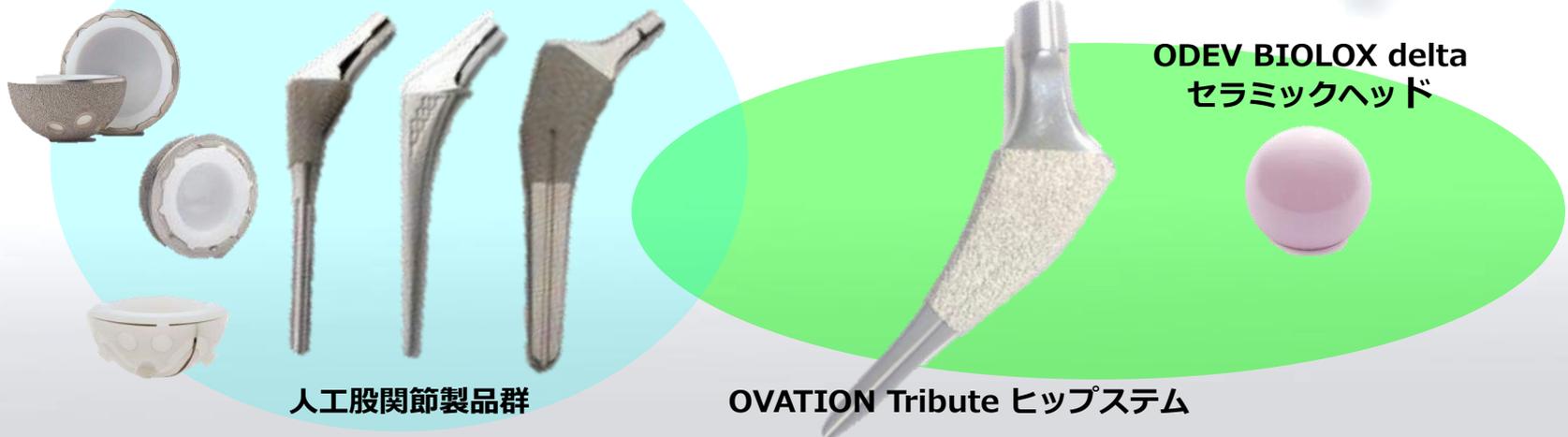
	14年 3月期Q2	15年 3月期Q2	前期 増減率
KNEE	8,168	9,612	+18%
HIP	4,220	4,871	+15%



3.Topics③

人工股関節新製品『OVATION Tribute ヒップシステム』及び『ODEV BIOLOX delta セラミックヘッド』販売開始

「OVATION Tribute ヒップシステム」は、ステム全長を短くすることで更なる骨温存が可能。また「BIOLOX delta セラミックヘッド」は、ステムヘッドの素材にジルコニア強化アルミナを採用することで耐久性と耐摩耗特性の向上を実現。患者様のQOL向上及び多種多様に高度化する医療従事者からの要望へ対応が可能となり、当社の人工股関節製品群に新たなコンセプトの当該製品が加わることで人工股関節製品販売の拡大が期待される。



3.Topics④

人工膝関節新製品『KASM』 米国での販売開始

「KASM」は、人工膝関節置換術後等の感染治療に用いられる製品。他社の人工膝関節システムを用いた感染治療にも対応ができ、多様化する医療従事者からの要望に対応が可能となり、既に販売中の人工膝関節製品「バランスドニーシステム」とのシナジー効果が期待される。



人工膝関節製品
「バランスドニーシステム」



「KASMセメントスペーサーモールド」